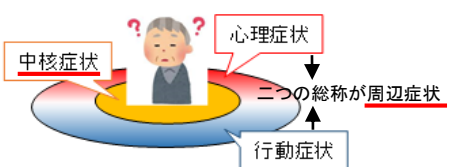


# 薬を減らして

# 認知症を防ぐ

～高齢者医薬品適正使用ガイドラインの取り組み～

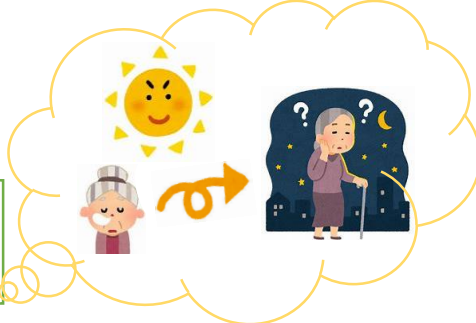
認知症の症状には、大きく**中核症状**と**周辺症状**があります。中核症状に対しては“抗認知症薬”と呼ばれる薬による治療が一般的です。



**周辺症状**に対しては、まずは回想法や音楽療法といった、薬を使わない手法を用いることが望ましいと言われていますが、この周辺症状に対し多くの薬が処方されている場合があります。

## 周辺症状

睡眠障害や徘徊があります。



## 薬の飲み過ぎ…？



そこで…

**目標!! コスト(支払い)ミニマム(最小化)・パフォーマンス(効果)マキシマム(最大化)**

### 調べる

現在の服薬状況を確認し、見直すべき服薬を調べます。

### 取り組む

減薬を実施し、介護職による回想法等の“非薬物療法”を取り組みます。

